



平成27年2月12日

各位

上場会社名 株式会社 フォーバル
 代表者 代表取締役社長 中島 將典
 (コード番号 8275)
 問合せ先責任者 常務取締役 加藤 康二
 (TEL 03-3498-1541)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月13日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,000	1,700	1,600	1,110	83.71
今回修正予想(B)	44,000	1,880	1,800	1,200	90.48
増減額(B-A)	0	180	200	90	
増減率(%)	0.0	10.6	12.5	8.1	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	39,443	1,481	1,486	1,110	83.71

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	1,150	900	67.86
今回修正予想(B)	15,000	1,250	920	69.37
増減額(B-A)	△500	100	20	
増減率(%)	△3.2	8.7	2.2	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	15,129	1,118	870	65.64

修正の理由

売上高に関しては、個別、連結ともに概ね予想通りになる見通しです。
 利益面においては、連結業績では主にフォーバルビジネスグループ、フォーバルテレコムビジネスグループ及びモバイルショップビジネスグループの利益が堅調に推移し、第4四半期においても順調に推移することが見込まれることから、前回予想に対して、営業利益は180百万円、経常利益は200百万円、当期利益は90百万円程度上回る見通しです。
 個別業績においても同様の理由であり前回予想に対して経常利益は100百万円、当期利益は20百万円程度上回る見通しです。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年5月13日発表)	—	0.00	—	22.50	22.50
今回修正予想	—	0.00	—	27.50	27.50
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成26年3月期)	—	0.00	—	22.50	22.50

修正の理由

当社は、配当による株主の皆様への利益還元を重要な経営課題のひとつと認識しておりますが、加えて今後の事業計画、財務状況等、中長期的観点から内部留保と安定した成果配分、双方のバランスにも配慮して配当金を決定しております。
 平成27年3月期の期末配当金につきましては、通期業績が好調に推移することが見込まれることから、当初の普通配当1株当たり22円50銭を27円50銭に修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上